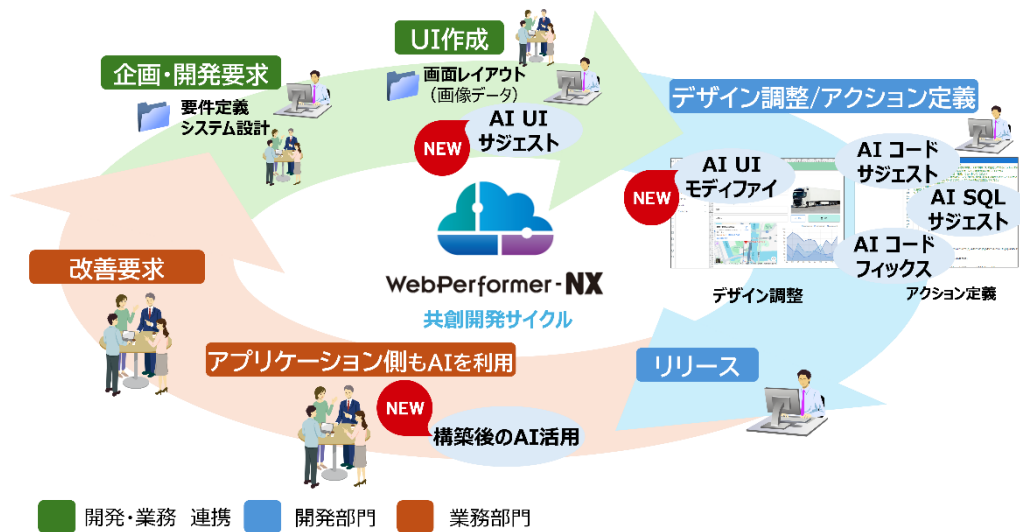


生成 AI で開発と業務が循環し DX が加速する新バージョンを提供開始  
デジタルサービスの構築を支援するプラットフォーム「WebPerformer-NX」

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：須山 寛、以下キヤノン ITS）は、デジタルサービスの構築を支援するプラットフォーム「WebPerformer-NX（ウェブパフォーマンスエヌエックス）」に、画面デザインを生成 AI が提案する開発支援機能や、業務の高度化を促進する生成 AI 連携機能を追加した新バージョンを 2026 年 3 月 30 日より提供開始します。生成 AI を活用した本バージョンの投入により、システム開発と業務改善を通じた企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の加速を支援します。



■背景

DX 推進が本格化する中、多くの企業が業務効率化や新たな価値創出をめざし、デジタル技術の活用を加速させています。一方で、解決すべき業務課題や実現したい姿を描けていても、具体的なデジタル化の進め方が分からず、DX 推進の初期段階で停滞するケースも少なくありません。

キヤノン ITS は、こうした課題に対しデジタルサービス構築を通じて DX 推進を支援するため、デジタルサービスの構築を支援するプラットフォーム「WebPerformer-NX」を提供してきました。今回の新バージョンでは、生成 AI をより実務で活用できる機能を強化し、システムの開発と業務利用の両面から企業の DX 推進を後押しします。

■特長

本バージョンでは、開発生産性の向上と業務現場における AI 利活用の拡大を目的に機能を強化しています。開発工程の生産性向上に寄与する機能として、「AI UI サジェスト」および「AI UI モディファイ」を搭載し、業務現場における AI 活用機能として、業務画面上の任意のコンポーネントから生成 AI を呼び出し、応答結果を受け取る機能を追加しました。

「AI UI サジェスト」

画面レイアウト（画像データ）を「WebPerformer-NX」にアップロードすると、生成 AI が画面構成やレイアウトの特徴を解析し、画像データを参考に、必要なコンポーネントを配置した画面定義案を提示します。本機能は、新規開発はもちろん、既存システムの再構築や UI 設計の見直し/リニューアルにおけるたたき台の作成に活用でき、完成イメージに近い UI 案から検討を開始できるため、設計初期段階における検討時間の短縮や認識合わせの迅速化に貢献します。

## 「AI UI モディファイ」

作成した画面定義に配置された各コンポーネントを生成 AI が解析し、要素間のズレや余白のばらつきなどを自動で修正します。

画面全体のバランスや視認性を考慮したレイアウト案を提示することで、UI 品質の均一化と調整作業の省力化を実現し、使いやすい画面設計を支援します。

## アプリからの外部 AI の呼び出し

構築した業務アプリケーションにおいて、画面上のテキストエリアなど各種コンポーネントに入力/表示されている値をもとに、あらかじめ定義した処理内容で生成 AI を呼び出せる関数を追加しました。

専用のチャット画面を新たに用意することなく、業務画面の操作や処理フローの中に生成 AI による要約/判定支援などを親和性高く組み込むことができます。これにより、業務の高度化につながる AI 活用を実現します。

※生成 AI 機能をご利用いただくためには、外部 AI サービス（Amazon Bedrock、Azure OpenAI、Google Cloud Vertex AI）をご契約いただき、WebPerformer-NX と連携させる必要があります。

生成 AI 機能詳細ページ

<https://www.canon-its.co.jp/solution/industry/cross-industry/application/webperformer-nx/generative-ai>

## ■展望

キヤノン ITS は、生成 AI の活用をより包括的に支援するため、今後もシステム開発全体の効率化と、構築した業務アプリケーション上で AI 活用機能の拡充を継続的に進め、開発部門/業務部門双方の利便性向上を通じて、企業の DX 推進と業務変革に貢献してまいります。

サービス名	価格（税別）	提供開始日
WebPerformer-NX	月額 14 万円～（年間契約）※1	提供中

※1 月額利用料は、ご契約いただいたプランによって異なります。  
毎月付与されるクレジット数は、ご契約いただいたプランによって異なります。利用枠を超えた場合は、別途費用が発生します。  
クレジット数は、翌月繰り越し不可です。15,000 クレジットは最大 1,500 会話です。

- 報道関係者のお問い合わせ先 : 企画本部 広報担当 03-6701-3603（直通）
- 一般の方のお問い合わせ先 : WebPerformer-NX 製品担当 <https://form.reg.canon-its.co.jp/di/application/inquiry/webperformer-nx>
- WebPerformer-NX ホームページ : <https://www.canon-its.co.jp/solution/industry/cross-industry/application/webperformer-nx>
- ニュースリリースホームページ : <https://canon.jp/newsrelease>

## ■「WebPerformer-NX」について

### 概要

「WebPerformer-NX」は、クラウド上で稼働するお客さまの業務のデジタル化とデジタルサービスの構築を支援するプラットフォームです。

UI のデザインを豊富な部品群から簡単に作成できるだけでなく、部門間/企業間にまたがる複雑な業務プロセスのデジタル化を俊敏に実現します。

デジタル化に不可欠な、システム利用部門と開発部門との直観的な共創型開発を推進します。

### 主な特長

- 利便性に優れたアプリケーションの開発を容易に実現可能  
デザイン性に優れた豊富な UI 部品群を組み合わせることで、利便性の高いアプリケーションの開発が可能です。  
UI デザインを元にデータベースに対する簡易ロジックの自動生成も可能です。

- アプリケーションを自動で生成する機能を基本搭載し、複雑なシステム開発には汎用言語で対応可能  
複雑な業務ロジックの開発には、多くのエンジニアが実装可能な JavaScript に加え、SQL を採用しています。開発時には生成 AI によって、SQL やコードのサジェストや構文チェック機能を活用するなど、製品習得にかかる期間を短縮するとともに他のローコード開発ツールを使用している場合でも切り替えが容易です。
- クラウドネイティブな開発環境、セキュアな実行環境を提供  
ウェブブラウザ上で直ちに使い始められ、クラウドネイティブなアプリケーションを開発することが可能です。開発/実行環境は全てクラウド上で提供するため、お客さまのオンプレミスでのサーバー管理は不要となります。
- AI を活用した業務アプリ機能を提供  
WebPerformer-NX には AI を活用した業務アプリ機能を搭載しています。

### 無料お試しプラン

「WebPerformer-NX」はフリープランを用意しています。どなたでも無料でアカウント作成とアプリケーション開発ができます。無料アカウントを作成する流れを 3 ステップ紹介するガイドを公開しています。

[https://www.canon-its.co.jp/-/media/Project/Canon/CanonITS/home/solution/industry/cross-industry/application/webperformer-nx/pdf/WPNX\\_guide\\_FreeAccount.pdf](https://www.canon-its.co.jp/-/media/Project/Canon/CanonITS/home/solution/industry/cross-industry/application/webperformer-nx/pdf/WPNX_guide_FreeAccount.pdf)

現在公開しているサンプルアプリはこちらをご参照ください。

<https://www.canon-its.co.jp/solution/industry/cross-industry/application/webperformer-nx/sample-app>